

西原町1丁目地区まちづくりニュース

【アンケート調査結果(概要版)】

平成29年12月発行

日頃より、市政へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

本年7月に西原町1丁目地区の地区住民・地権者の皆さまを対象に、「まちづくりアンケート調査」を実施しましたところ、およそ3割の皆さまからご回答いただきました。お忙しい中ご協力いただき、誠にありがとうございました。

このたび、アンケート調査結果がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。(2ページ以降に対象地区の調査結果を記載しています。)

アンケート調査結果について

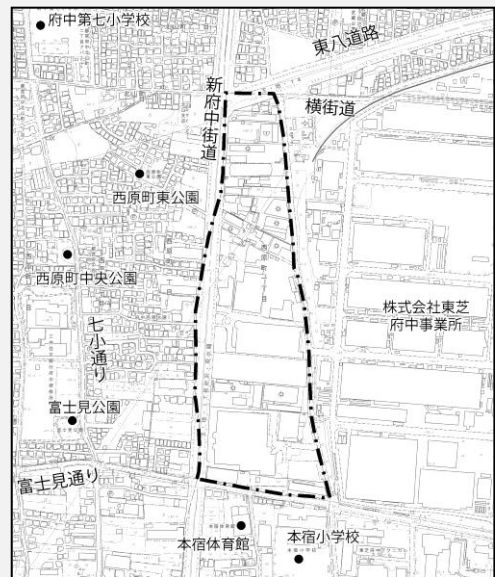
実施期間：

平成29年7月7日(金)

～24日(月)

回収率

地区名	配布数	回収数	回収率
西原町1丁目	140	44	31.4%



「まちづくりアンケート調査に関する報告会」を開催しました

北山町・西原町地区は、新府中街道の交通開放や現在事業が進められている東京八王子線、新奥多摩街道線の整備などにより、今後周辺環境の変化が予想されます。特に、北山町1丁目及び2丁目地区は、狭あい道路が多い地域で、東京都が策定した「防災都市づくり推進計画」において、「木造住宅密集地域」に該当しています。

これらの課題などを地域の皆さまと共有するため、まずは地元の自治会長の皆さまなどを対象に「まちづくりアンケート調査に関する報告会」を合同で開催し、アンケート調査結果を報告させていただきました。今後につきましては、まちづくりニュースを通じて、地域の皆さまに随時お伝えさせていただきます。

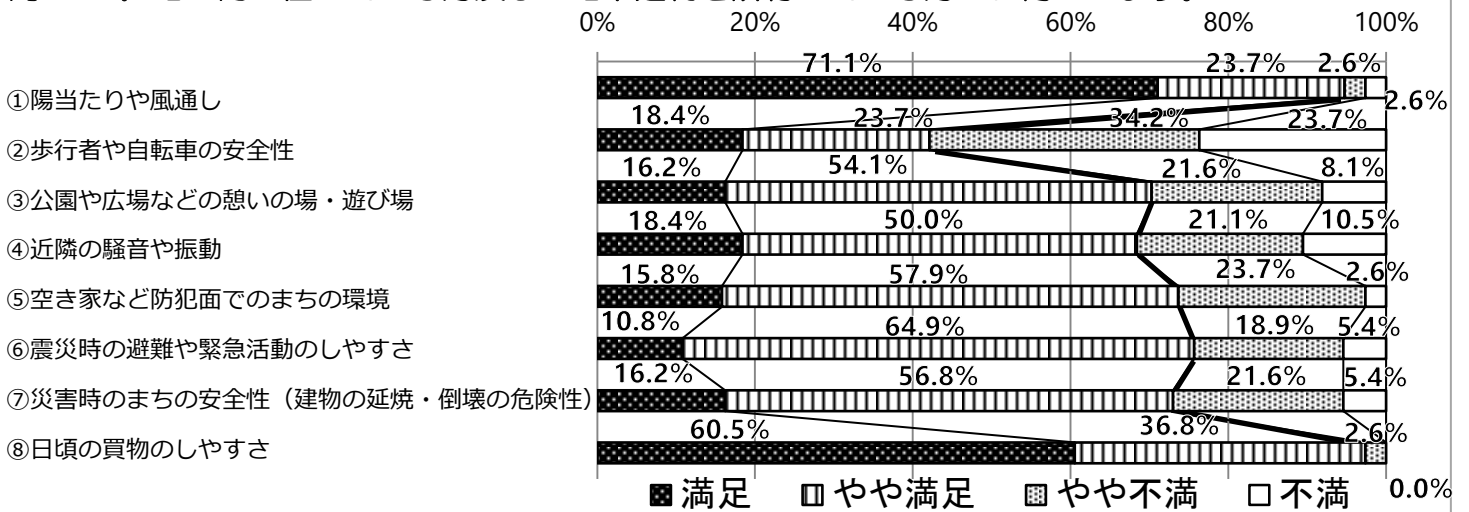


報告会の様子

日時	11月15日(水)19:00～20:30
場所	武蔵台文化センター
出席	6名
内容	アンケート調査結果について 今後のまちづくりの進め方について

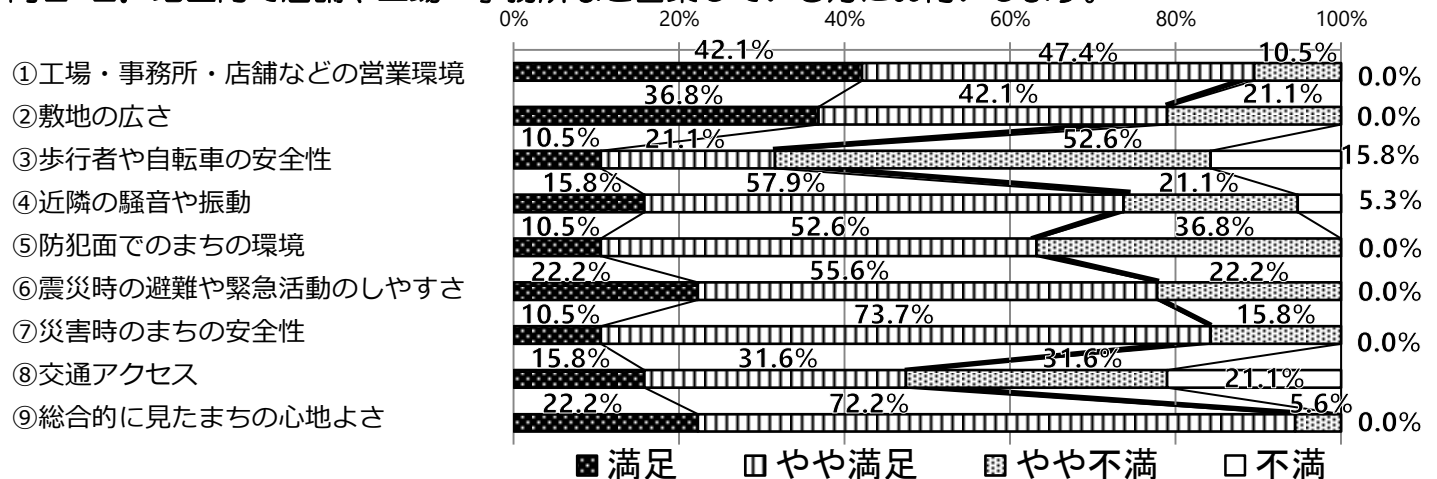
問2 周辺の環境について、どのような印象をお持ちですか。

問2-1. 地区内に住んでいる方及び土地や建物を所有している方にお伺いします。



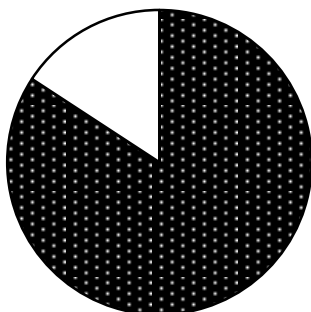
⇒「①陽当たりや風通し」「⑧日頃の買物のしやすさ」を「満足」「やや満足」と回答する割合は9割超と非常に高い一方で、「②歩行者や自転車の安全性」を支持する割合は5割を下回っています。

問2-2. 地区内で店舗や工場・事務所など営業している方にお伺いします。



⇒「⑨総合的に見たまちの心地よさ」を「満足」「やや満足」と回答する割合は非常に高く、9割を超えています。一方で、「③歩行者や自転車の安全性」「⑧交通アクセス」については低く、5割を下回っています。

⑩地区内で今後も営業を続けていく予定ですか。



- 今後も今の場所で営業を続けていく予定である …84.2%
- ▨ 今後の営業環境などによっては、別の場所で営業する可能性がある …0.0%
- ▩ 近いうちに別の場所で営業する予定がある …0.0%
- 今後については特に決まっていない …15.8%
- ▤ その他 …0.0%

⇒8割以上の方が「今後も今の場所で営業を続けていく予定である」と回答されています。

問3 西原町1丁目地区の今後のまちづくりの方向性について

問3-1. 「まちの将来像」として望ましいイメージ

①まちの土地利用イメージ

選択肢	割合
工場・事務所・店舗などが中心のまち	30.8%
工場・事務所・店舗などと、住宅が共存するまち	43.6%
比較的大きなマンションが中心の住宅地	5.1%
一戸建て住宅やアパートなどと比較的大きなマンションが調和して建つ住宅地	5.1%
一戸建て住宅やアパートなどが調和して建つ住宅地	10.3%
その他	5.1%

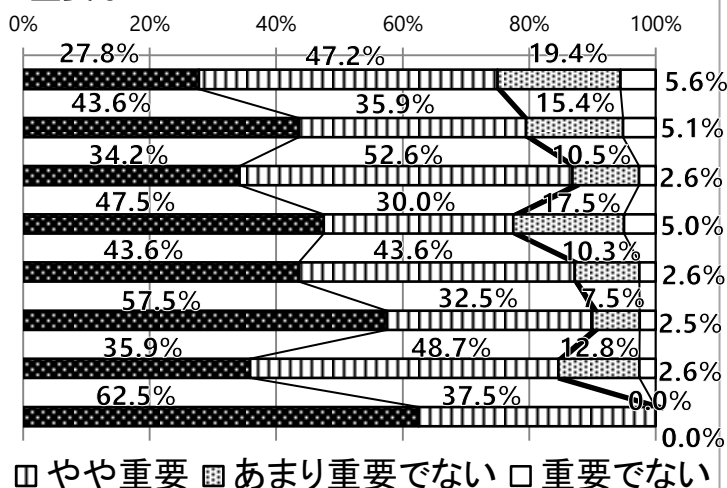
②まちの建物高さイメージ

選択肢	割合
高さ10m程度（戸建3階程度）の建物で構成されるまち	19.4%
高さ15m程度（事務所4階程度）の建物も立地するまち	36.1%
高さ25m程度（マンション7～8階、事務所6階程度）の建物	27.8%
高さ25m以上の建物も立地するまち	13.9%
その他	2.8%

⇒土地利用のイメージでは、「工場・事務所・店舗などと住宅が共存するまち」が最も高くなっています。建物高さのイメージでは、「高さ15m程度の建物も立地するまち」が最も高くなっています。

問3-2. 「まちの将来像」をめざした取組として重要なこと

- ①工業・商業の立地を誘導していく
- ②来街者や従業員の車や自転車利用の利便性を向上させる
- ③まとまった広い敷地の利用を維持する
- ④周辺の住宅地に配慮して、建物の高さを適切に抑制する
- ⑤隣地との敷地境界から、ある程度の距離を取って建物を建てるようにする
- ⑥震災時に倒壊の危険性のあるブロック塀などの設置を規制する
- ⑦敷地まわりの緑やゆとりを確保するため、敷地の緑化を進める
- ⑧災害時に備え、建築物を燃えにくく、壊れにくい建物にする



「◎その他、重要だと思うこと」（抜粋）

- ・南北に細長い地区だが東西の通路となる道があまりなく、災害時等の交通に無理があるように思う。
- ・歩行者や自転車が通る道の確保
- ・防犯、騒音
- ・自然と建物の調和を取り美観を大切に

⇒「重要」「やや重要」と回答された割合は全ての項目において高く、低いものでも7割を上回っています。

西原町1丁目地区のまちづくりについてのご意見・ご要望

- ・地区内にある会社、工場等の関係者も参加すべき。
- ・自治会と大型店舗、工場等の連携があればよいと思う。
- ・ベビーカー、車いす、自転車、歩行者が安全に通行できる歩道にしてほしい。

問4 勉強会への参加意向

選択肢	割合
是非参加したい	8.6%
都合が合えば参加したい	62.9%
参加したくない	28.6%

発行・問合せ先：府中市 都市整備部 計画課

〒183-8703 東京都府中市宮西町2丁目24番地

TEL：042-335-4335（直通）

FAX：042-335-0499

Mail：tosikei01@city.fuchu.tokyo.jp